

感染症発生状況

令和7年10月22日

各保育施設の長 様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和7年10月13日（月）～10月17日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は 2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】175名 【職員】1名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】44名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状別：咳鼻水（48名）、熱（42名）、下痢腹痛（13名）、嘔気嘔吐（7名）

疾病別：気管支炎・肺炎（4名）、ヘルパンギーナ（3名）、胃腸炎（2名）、流行性角結膜炎（2名）

【職員】症状別：発疹（2名）、咳鼻水（1名）、頭痛（1名）

疾病別：なし

**今週は感染症は落ち着いていますが、インフルエンザが流行期に入りましたので
早めに予防ワクチン接種をお勧めします。**

【疾病別の発生状況】

気管支炎・肺炎	河北地区で減少しました。
ヘルパンギーナ	厨川地区、都南地区で増加しました。河北地区で減少しました。
胃腸炎	河北地区で増加しました。厨川地区、河南地区で減少しました。
流行性角結膜炎	厨川地区で増加しました。河北地区で減少しました。

【県の状況（10/6～10/12）】

アメーバ赤痢の報告が1例ありました。カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症の報告が1例ありました。

急性脳炎の報告が1例ありました。梅毒の報告が2例ありました。百日咳の報告が11例ありました。

インフルエンザの定点当たり患者数は1.02人となり、流行開始の目安である1.0人を上回りました。手洗い等基本的な感染予防対策のほか、早めのワクチン接種を検討してください。症状がある場合は、感染を広げないようにマスクを着用のうえ受診をしましょう。

伝染性紅斑（リンゴ病）の定点当たり患者数は1.15人となりました。一関、県央、釜石地区で警報値（2.0人）を超えています。微熱や咳等かぜ様症状がみられた後、両頬に境界明瞭な紅斑、四肢伸側にはレース状の紅斑が現れます。こまめな手洗いや咳エチケット等の基本的な感染予防対策が重要です。

感染性胃腸炎の定点当たり患者数は5.81人となりました。教育保育施設で集団発生事例が2件ありました。胃腸炎ウイルスは消毒用アルコールが効きにくいいため、石けんと流水による手洗いが重要です。調理や食事の前、トイレの後は手洗いをしましょう。患者の吐物や便は、使い捨て手袋とマスクを着用して塩素系消毒剤で処理してください。

新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者数は4.38人となりました。高齢者施設、医療施設等で5件のクラスターが発生しました。高齢者や基礎疾患のある人は重症化のリスクがあるので、ワクチン定期接種を検討してください。今後も手洗いや咳エチケット、換気等の基本的な予防対策をしましょう。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryou/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会
電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】